

令和
2年度

中災防 近畿安全衛生サービスセンター 研修のご案内 (12/14以降の開催分)

研修会のトピックス

令和2年12月9日

新設

■オンライン講座!

『情報機器を活用した在宅勤務におけるテレワーク作業者のための安全衛生講座』

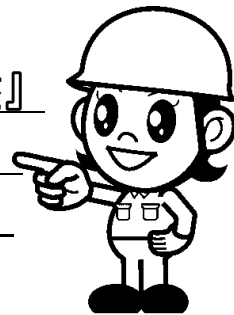
■『中災防近畿センターの安全・衛生専門家による聞いて役立つ安全衛生講座』

■『KYT(危険予知訓練)研修会(1日)』 ■『指差し呼称のすすめ方研修会』

追加開催

■『危険予知訓練(KYT)トレーナー研修会(2日)』和歌山会場

『安全管理者選任時研修』『熱中症予防対策セミナー』等



ゼロ災運動推進コース

■新設! KYT(危険予知訓練)研修会 (1日)

本研修は、KYTを初めて学ぶ方や経験が浅い方等を対象とし、「指差し呼称」、「健康KY」、「KYT基礎4ラウンド法」などの基本手法を身に付けていただく内容としています。

◇受講対象 KYTを初めて学ぶ方、経験が浅い方等

◇開催日

令和3年 第2回 1月 8日(金)
《追加開催》 1月 25日(月)
《追加開催》 2月 18日(木)

■新設! 指差し呼称のすすめ方研修会 (1日)

本研修は、指差し呼称の目的や効果についての理解を深めていただき、更に演習を通じて指差し呼称項目の設定の仕方から作業手順への活かし方について学んでいただくことにより、指差し呼称の実践力を身に付けていただく内容としています。

◇受講対象 指差し呼称実施者等

◇開催日

令和3年 第2回 3月 23日(火)

■危険予知訓練(KYT)トレーナー研修会 (2日)

本研修は、KYTを実践する際に中心となる方を対象とした、基礎4R法、ワンポイントKYT、自問自答一人KYT等の手法を通じて基礎力と現場実践力を身に付けるための研修です。 ☆弁当あり

◇受講対象 現場監督者、設備保全スタッフ、安全衛生スタッフ等

◇開催日

令和2年 第12回 12月 23日(水) ~ 24日(木)
令和3年 第13回 1月 12日(火) ~ 13日(水)
《和歌山追加開催》第19回 1月 28日(木) ~ 29日(金)
第15回 2月 16日(火) ~ 17日(水)
《追加開催》第17回 3月 2日(火) ~ 3日(水)
《追加開催》第18回 3月 16日(火) ~ 17日(水)

安全衛生法定研修

■安全管理者選任時研修 (安全管理者に必須です!!)

労働安全衛生法第11条では、安全管理者を選任する場合には、安全管理、関係法令、リスクアセスメントなどの安全教育を行うことを義務づけています。

☆弁当あり

◇受講対象 新たに安全管理者の職務に就く方等

◇開催日

令和3年 第145回 1月 7日(木)
《追加開催》第147回 2月 1日(月)
《追加開催》第149回 2月 19日(金)
《追加開催》第148回 3月 8日(月)

本研修は、中災防ホームページをご覧の上、専用の申込書にてお申し込みください。

■職長教育 (2日) (職長に必須です!)

職長等安全衛生教育及び職長・安全衛生責任者教育

労働安全衛生法第60条では、新たに職長となった第一線の現場監督者に、作業手順の定め方、指導及び教育の方法、設備の保守管理の方法などの安全衛生教育を行うことを義務づけています。☆弁当あり

◇受講対象 コース1: 職長等安全衛生教育
コース2: 職長・安全衛生責任者教育
(コース1の内容に、建設業等における安全衛生責任者に対する安全衛生教育を追加)

◇開催日

令和2年 第82回 12月 15日(火)~16日(水)

令和3年 第83回 2月 4日(木)~5日(金)

《追加開催》第86回 2月 25日(木)~26日(金)

第84回 3月 9日(火)~10日(水)

■衛生工学衛生管理者講習

[通所制5日コース]

本講習を修了した者は、衛生工学衛生管理者免許を取得できることから、すべての事業場で、衛生管理者として選任することが可能です。

(※衛生工学衛生管理者免許は、第一種又は第二種衛生管理者が必要なすべての事業場で、有効な資格です)

◇受講対象 学校教育法による大学又は高等専門学校において、工学又は理学に関する課程を修めて卒業した者等

◇開催日

令和3年 第24回 2月 1日(月)~5日(金)

※お持ちの受講資格により受講科目免除があります。

詳細は、中災防ホームページをご覧の上、専用の案内書・申込書にてお申し込みください。

■ダイオキシソ類業務に係る作業指揮者養成研修

(労働者への特別教育も必須です!!)

廃棄物焼却施設における焼却炉等の運転、点検等作業及び解体作業に従事する労働者のダイオキシソ類へのばく露による健康障害の防止について、労働安全衛生規則は、ダイオキシソ類業務に係るばく露防止措置として、作業指揮者の選任及び作業員への特別教育の実施を義務付けています。

◇受講対象 廃棄物焼却施設内におけるダイオキシソ類業務に係る作業指揮者及び特別教育の対象作業員

◇開催日

令和3年 第3回 1月 21日(木)

中央労働災害防止協会
近畿安全衛生サービスセンター

〒550-0001 大阪市西区土佐堀2-3-8
TEL:06-6448-3450
FAX:06-6448-3477



リスクアセスメント研修

■ 安全衛生スタッフ向けリスクアセスメント実務研修

リスクアセスメントの考え方、実施方法、仕組みづくり等の基本を学びます。本研修修了者は、厚生労働省通達(平成12年9月14日付基発第577号)に基づき、同通達のリスクアセスメント担当者研修を修了したこととなります。

◇受講対象 リスクアセスメントの導入・実施において中心的な役割を果たす実務担当者

◇開催日 令和3年<<追加開催>> 1月26日(火)
第4回 2月15日(月)

■ 職場リーダー向けリスクアセスメント研修

危険有害要因の洗い出し、リスクの見積もり、評価等職場におけるリスクアセスメントの実際の進め方を演習中心に理解していただきます。

◇受講対象 現場監督者、職場リーダー、作業員などの実施者

◇開催日
令和2年 第5回 12月18日(金)
令和3年
<<追加開催>>第7回 1月21日(木)
第6回 2月24日(水)

労働安全衛生マネジメントシステムコース

■ OSHMS 内部監査者養成研修

システム監査に係るチェックリストの作成、事前の調査・監査の進め方の要点等について演習を行うことにより監査の実際の実施方法について学びます。

◇受講対象 事業場におけるシステム監査の実施において中心的な役割を果たす実務担当の方

◇開催日 令和3年 第2回 2月8日(月)

■ マネジメントシステムリーダー研修 (2日)

OSHMSの考え方、仕組みと、安全衛生管理をOSHMSとして整備・実施・運用する統括、調整方法等を学びます。

◇受講対象 事業場におけるOSHMSの構築及び実施・運用を通じて中心的な役割を果たす方

◇開催日 令和3年1月18日(月)~19日(火)

化学物質管理研修

■ 管理・監督者のための化学物質管理研修

化学物質等のリスクアセスメント等実務担当者を指導・監督する立場から、化学物質管理を推進する上で知っておいていただきたい事項を学ぶ研修です。

◇受講対象 安全衛生スタッフ、リスクアセスメント等指導・監督者、リスクアセスメント等実務担当者等

◇開催日 <<追加開催>>令和3年第2回3月9日(火)

安全衛生一般研修

■ 熱中症予防対策セミナー (半日)

来年の夏に向けて早めの備えを！！職場の熱中症予防教育に活用できる実践的なセミナーです。

◇受講対象 安全衛生スタッフ、管理監督者、産業保健スタッフ等

◇開催日 令和3年 2月26日(金)

■ 労働安全衛生法研修会

～事例演習から分かりやすく法令を学ぶ～(1日)

これから法令を学ぶ方を対象者として、法令の体系と読み方の基礎を理解した上で、法令で規制されていることや災害発生に伴う法令の探し方、見方及び読み方等について、事例を通じて実践的な演習を中心に進め分かりやすく法令を理解していただきます。

◇受講対象 安全衛生スタッフ、ライン管理者、安全衛生法の体系を学びたい方等

◇開催日 令和3年 第2回 3月4日(木)

■ 安全パトロール研修会

安全パトロールの意義、危険有害な問題点を発見するための着眼点、解決方法について研修します。

☆弁当あり

◇受講対象 職長、安全管理者、衛生管理者、安全衛生委員等

◇開催日 令和3年 <<追加開催>> 第4回 3月11日(木)

■ 衛生管理者実務研修会

衛生管理者に求められる近年の改正法令内容(メンタルヘルス、過重労働対策、化学物質管理等)のほか、安全配慮義務、安全衛生計画、安全衛生委員会、職場巡視の進め方等について研修します。

◇受講対象 業務経験のある衛生管理者、新任の衛生管理者等

◇開催日 令和2年 第2回 11月25日(水)

■ ヒューマンエラーとヒヤリ・ハット研修会

ヒューマンファクターを労働災害防止の重要な要因ととらえ、人間特性を踏まえたヒューマンエラー事故防止対策を考え、また、情報量の多いヒヤリ・ハット情報を災害防止に有効活用する方法について、ご参加者同士の情報交換も交え研修します。 ☆弁当あり

◇受講対象 安全衛生スタッフ、ライン管理者、現場監督者等

◇開催日 令和3年<<追加開催>>第2回 2月2日(火)

安全衛生講座

■ 新設！中災防近畿センターの安全・衛生専門家による 聞いて役立つ安全衛生講座

当センターの安全・衛生専門家である管理士が、事業場での安全診断、教育等の活動を通して目にしたさまざまな問題点・改善点等をご紹介します。

事業場の安全衛生スタッフ・管理担当者の方々が今後の安全衛生活動での取り組みにご活用いただける現場に近い内容の講座です。

◇受講対象 安全衛生スタッフ、安全衛生担当者、人事労務担当者等

◇開催日 令和3年 第3回 1月28日(木)

■ 新設オンライン講座！情報機器を活用した 在宅勤務におけるテレワーク作業員のための安全衛生講座

テレワーク作業員にとって安全で安心な環境を整備するための法的な問題点、安全衛生上の注意事項、精神衛生上の問題等を考慮した働き方等について解説します。

◇受講対象 情報機器を活用した在宅勤務におけるテレワーク作業員 等

◇開催日 令和3年 2月18日(木)

※本講座は、オンライン講座であるため、

お申し込みは、オンラインにてお申込みください。

■研修の日程及び受講料は、変更となる場合があります。

■受講料は、本紙「研修受講料一覧」をご確認ください。

研 修 受 講 料 一 覧

※すべての受講料には、テキスト代を含みます。

研修会名	本体 価格 一般	本体 価格 会員	税込(10%) 一般	税込(10%) 会員	税込(10%) 中割 一般	税込(10%) 中割 会員
◆安全衛生法定研修						
安全管理者選任時研修(1日コース)	18,000	16,200	19,800	17,820	-	-
安全管理者選任時研修(1.5日コース)	20,000	18,000	22,000	19,800	-	-
職長教育(2日)コース1	18,000	16,200	19,800	17,820	-	-
職長教育(2日)コース2	20,000	18,000	22,000	19,800	-	-
ダイオキシン類業務に係る作業指揮者養成研修	15,000	13,500	16,500	14,850	-	-
衛生工学衛生管理者講習(5日コース)	108,000	-	118,800	-	-	-
◆ゼロ災運動推進コース						
KYT(危険予知訓練)研修会	17,000	15,300	18,700	16,830	11,220	10,098
危険予知訓練トレーナー研修会	29,000	26,100	31,900	28,710	19,140	17,226
指差し呼称のすすめ方研修会	17,000	15,300	18,700	16,830	11,220	10,098
◆安全衛生一般研修						
労働安全衛生法研修会(1日)	18,000	16,200	19,800	17,820	11,880	10,692
ヒューマンエラーとヒヤリ・ハット研修会	20,000	18,000	22,000	19,800	13,200	11,880
安全パトロール研修会	17,000	15,300	18,700	16,830	11,220	10,098
熱中症予防対策セミナー	8,000	7,200	8,800	7,920	5,280	4,752
◆リスクアセスメント研修						
安全衛生スタッフ向けリスクアセスメント実務研修	29,000	26,100	31,900	28,710	19,140	17,226
職場リーダー向けリスクアセスメント研修	29,000	26,100	31,900	28,710	19,140	17,226
◆労働安全衛生マネジメントシステムコース						
マネジメントシステムリーダー研修	67,000	60,300	73,700	66,330	44,220	39,798
OSHMS内部監査者養成研修	29,000	26,100	31,900	28,710	19,140	17,226
システム監査実務研修	58,000	52,200	63,800	57,420	38,280	34,452
◆化学物質管理研修						
管理・監督者のための化学物質管理研修	20,000	18,000	22,000	19,800	13,200	11,880
◆安全衛生講座						
情報機器を活用した在宅勤務における テレワーク作業者のための安全衛生講座	10,000	9,000	11,000	9,900	-	-
中災防近畿センターの安全・衛生専門家による 聞いて役立つ安全衛生講座	1日参加	半日参加	1日参加	半日参加	-	-
	9,000	5,000	9,900	5,500	-	-

割 引 サ ー ビ ス の ご 案 内 (受講料一覧では「中割」と表記)

中災防は、中小規模事業場の皆様に中災防の実施するセミナー・研修会や安全衛生技術サービスをより一層ご利用いただくために、利用料金を割引するサービスを実施しております(法定研修を除く)。

割引サービスを利用できる事業場は、次のいずれの要件も満たしていなければなりません。

- ① 常時使用する労働者の数が300人未満の事業場であること ② 労災保険の適用事業場であること

正規料金から約4割引きにてご利用いただけます。

詳しくは、中災防HPをご覧ください。<https://www.jisha.or.jp/chusho/discount.html>

受講料のお支払い方法

研修開催日の2週間前までに、現金書留または銀行振込みにてお支払いください。

銀行名：三井住友銀行 大阪公務部 (店番045) 普通預金 口座番号：0005323

口座名義：中央労働災害防止協会 近畿安全衛生サービスセンター

ご 注 意

- 電話による予約も承ります。なお、誤りを防ぐためにも、電話予約後、必ず申込書をFAXか郵便でお送りください。
- 振込金受取書をもって領収書に代えさせていただきます。請求書や領収書が必要な方は、その旨通信欄にお書きください。
- 銀行振込みの場合、**振込手数料はお客様にてご負担**ください。
- 受講申込の取消しや受講者の変更は、当センターまでご連絡ください。なお、取消しについては中災防規定による取消し手数料がかかります。
 ① 開講日から起算して7日前から前日までの取消し・・・受講料の30% ② 開講日当日以後の取消し・・・受講料の100%
 注) 返金の場合、振込手数料はお客様のご負担となります。
- 研修中、研修の妨げとなる行為(暴言など)や他の受講者の迷惑となる行為が見られた場合には、退室いただき、修了証は交付いたしませんので、ご留意ください。

.....きりとり.....

中災防近畿センター宛

申込先FAX 06-6448-3477

安全管理者選任時研修と衛生工学衛生管理者講習は、専用の申込書にてお申し込みください。中災防HPからダウンロードいただけます。

令和2年度 研修会共通申込書

開催日	年 月 日	研修名			
(フリガナ) 事業場名			<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 中災防賛助会員 No.		
所在地	〒 ー	事業場規模	<input type="checkbox"/> 50人未満	<input type="checkbox"/> 50-99人	
			<input type="checkbox"/> 100-299人	<input type="checkbox"/> 300人以上	
連絡担当者	所属部課名	E-Mail :			
	(フリガナ) 氏名	TEL (日中連絡先) :			
		FAX :			
参加者名	(フリガナ) / 氏名	所属部課・役職名	年代	性別	
	1.		<input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
	2.		<input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
	3.		<input type="checkbox"/> 50代 <input type="checkbox"/> 60代 <input type="checkbox"/> 10代 <input type="checkbox"/> 20代 <input type="checkbox"/> 30代 <input type="checkbox"/> 40代	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	
通信欄					

<中小規模事業場割引サービスの適用について> ※中小割引サービスの適用研修会のみ
 法定教育(安管選・職長教育等)以外のものは、適用要件(常時使用労働者数300人未満の労災保険適用事業場であること)を満たせば、中小規模事業場割引サービスをご利用いただけます。利用を希望される場合は、下記□にチェックマーク(✓)記入してください。チェックがない場合、原則として利用希望なしとして取扱いたします。

□ 割引制度を利用する

- 今年度に初めて割引制度を利用する場合は、直近の「労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書(事業主控)」(労働基準監督署の受付印があるもの)の写しの提出が必要です。
- 同じ年度内で2回目以降も割引制度を利用される場合:事業場の労働保険番号を以下にご記入いただくか、上記①と同じく「労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書(事業主控)」(労働基準監督署の受付印があるもの)の写しの提出が必要です。

労働保険番号 □□□□□ □□□□□ □□□□□ □□□□□

割引サービスの詳細は、中災防HP及び近畿センターHPをご覧ください。

<p><受講料について> 月 日入金予定 <input type="checkbox"/> 銀行振込 <input type="checkbox"/> 現金書留</p> <p><請求書について> <input type="checkbox"/> 請求書希望 (月 日までに)</p> <p>※領収書については、金融機関発行の振込受領証を領収書に代えさせていただきます。別途必要な方はご連絡ください。</p> <p><個人情報について> ご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任を持って管理し、申し込まれたサービスの的確な実施のために使用するほか、当協会が行う以下の情報提供等に使用することがあります。 ご記入いただいた個人情報を、これらの情報提供等に利用することに同意していただけない場合には、下記□にチェックマークをご記入ください。 <input type="checkbox"/> 同意しない</p>	※業種記号欄には貴事業場の主たる業種を下記の業種分類記号よりご記入ください。			
	A	農林漁業	K	運輸・通信業
	B	鉱業	L	卸・小売業・飲食店・宿泊業
	C	建設業	M	金融・保険
	D	製造業(食品等)	N	医療・福祉
	E	製造業(繊維・衣服等)	O	教育・学習支援
	F	製造業(化学・石油・ゴム)	P	洗濯・理美容・浴場
	G	製造業(鉄鋼)	Q	廃棄物処理
	H	製造業(非鉄金属・金属製品等)	R	自動車整備・機械等修理
	I	製造業(機械関連)	S	その他の事業サービス業 (建物サービス・警備・派遣等)
	J	電気・ガス・熱供給・水道業	T	他のサービス業

何を見てお申し込みされましたか?
 ホームページ ダイレクトメール 中災防のチラシ 中災防の雑誌等 その他 ()